

令和 3 年度事業報告書

令和 3 年 6 月 1 5 日から 令和 4 年 3 月 3 1 日まで

特定非営利活動法人創作クラブ Grian

1 事業の成果

初年度はさまざまな地域住民を対象とした住みやすい地域づくりの目的に、地域生活支援として島嶼部在住の外国につながる子どもやその家族を含む子ども支援を開始した。これまでの障害福祉のみならず多文化共生社会の中における地域のニーズ把握ができ、地域でできるサポートを地域住民との交流をしながら実施できた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載 した事業)	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者 の予定 人数	受益対象者 の範囲及び 人数	支出額 (千円)
障害福祉支 援事業	在宅障害児者の日中 活動 障害者デザインの商 品開発及び販売	毎週月金 曜日	鎮守の杜	2人	今治市内の 障害児者 120人	19
地域活性化 事業	コミュニティカフェ HoToRi運営	毎月第3 土曜日	鎮守の杜	7人	今治市内外 の240人	340
	ものづくりワークシ ョップ	毎月1回	鎮守の杜	2人	今治市内外 の180人	
	SNSによる伯方島 魅力発信	通年	伯方町内	2人	不特定多数	
地域生活支 援事業	子どもや外国籍の 住民の居場所づくり	毎週月金 土曜日	鎮守の杜	4人	今治市内外 の610人	3,468

様式例（法第28条第1項「前事業年度の活動計算書」）

令和3年度 活動計算書

令和3年6月15日から令和4年3月31日まで

特定非営利活動法人創作クラブGrian

科 目	金 額（単位：円）		
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員受取会費	12,000	12,000	
2 受取寄附金			
受取寄附金	146,265	146,265	
3 受取助成金等			
受取民間助成金	3,540,000	3,540,000	
4 事業収益			
障害福祉事業収益	80,000		
地域活性化事業収益	277,000	357,000	
5 その他収益			
受取利息	13		
雑収益	65,278	65,291	
経常収益計			4,120,556
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			
給料手当	660,000		
雑給	279,940		
法定福利費	91,491		
人件費計	1,031,431		
(2) その他経費			
業務委託費	403,870		
諸謝金	42,000		
租税公課	6,801		
賃借料	100,000		
保険料	4,400		
消耗品費	1,194,981		
旅費交通費	151,420		

通信費	196,382		
減価償却費	617,629		
会議費	2,616		
印刷製本費	60,069		
支払手数料	15,455		
その他経費計	2,795,623		
事業費計		3,827,054	
2 管理費			
(1) 人件費			
人件費計			
(2) その他経費			
管理費計			
経常費用計			3,827,054
当期経常増減額			293,502
III 経常外収益			
1 固定資産売却益			
経常外収益計			0
IV 経常外費用			
1 過年度損益修正損			
経常外費用計			0
当期正味財産増減額			293,502
前期繰越正味財産額			
次期繰越正味財産額			293,502

※ 今年度はその他の事業を実施していません。

(備考)

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とする。
- 2 事業費及び管理費は、それぞれ人件費及びその他経費に区分したうえで、形態別に表示する。
- 3 経常経費の規模（事業費＋管理費）でみた特定非営利活動に係る事業の割合、経常経費額に占める管理費の割合等は、特定非営利活動を行うことを主たる目的とすること、営利を目的としないものであることという法定要件への適合性の判断材料となる。

様式例（法第 28 条第 1 項関係「前事業年度の財産目録」）

令和 3 年度 財産目録

令和 4 年 3 月 3 1 日現在

特定非営利活動法人創作クラブ Grian

科 目 ・ 摘 要	金 額 （単位：円）		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金（現金手許有高）	37,564		
普通預金（伊予銀行伯方支店）	413,630		
流動資産合計		451,194	
資産合計			451,194
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	142,532		
預り金（職員に対する源泉所得税）	15,160		
流動負債合計		157,692	
負債合計			157,692
正味財産			293,502

（備考）

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とする。
- 2 前事業年度の末日現在における資産、負債及び財産を記載する。

様式例（法第 28 条第 1 項関係「前事業年度の貸借対照表」）

令和 3 年度 貸借対照表

令和 4 年 3 月 3 1 日現在

特定非営利活動法人創作クラブ Grian

科 目	金 額 (単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	37,564		
普通預金	413,630		
流動資産合計		451,194	
2 固定資産			
車両			
備品			
固定資産合計			
資産合計			451,194
II 負債の部			
1 流動負債			
短期借入金			
未払金	142,532		
預り金	15,160		
流動負債合計		157,692	
2 固定負債			
長期借入金			
固定負債合計			
負債合計			157,692
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産			
当期正味財産増減額		293,502	
正味財産合計			293,502
負債及び正味財産合計			451,194

(備考)

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とする。
- 2 前事業年度の末日現在における資産、負債及び財産を記載する。

(法第10条第1項関係様式例)

## 令和4年度事業計画書

令和4年4月1日から 令和5年3月31日まで

特定非営利活動法人創作クラブGrian

### 1 事業実施の方針

法人設立二年目となり引き続き当法人の広報を行いながら、障害者デザイン雑貨の地域商品としての定着を目的に事業を行う。地域活性化事業は、感染対策を講じた上での実施展開となり、都度状況を鑑みて実施する。また、雑貨やカフェを通じてのオリジナルブランドと地域ブランドの並行広報を行う。

地域生活支援事業は、初年度の事業展開と地域のニーズ把握からサポートについて再検討し、事業内容がより地域生活での必要なものとする。また、地元企業や地域住民へ事業の協力及び理解を求め、多文化共生社会に過疎化の離島で持続可能である形を共に検討する。

### 2 事業の実施に関する事項

#### (1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の予定人数	受益対象者の範囲及び予定人数	事業費の予算額(千円)
障害福祉支援事業	在宅障害児者の日中活動 障害者デザインの商品開発及び販売	毎週月金曜日	鎮守の杜	2人	今治市内の障害児者100人	100
地域活性化事業	コミュニティカフェHoToRi運営	毎月第2土曜日	鎮守の杜	7人	今治市内外の180人	400
	ものづくりワークショップ	毎月1回	鎮守の杜	2人	今治市内外の50人	50
	SNSによる伯方島魅力発信	通年	伯方町内	2人	不特定多数	20
地域生活支援事業	子どもや外国籍の住民の居場所づくり	毎週月金土曜日	鎮守の杜	4人	今治市内の360人	5250